

原子力・エネルギー関連技術活用研究会に 4つ目の分科会設置！

原子力・エネルギー関連技術活用研究会は、これまで3つの分科会を置いて活動を展開してきましたが、このほど9月6日に4つ目の分科会である「**海洋資源・生物資源活用分科会**」を設置しました。この分科会は、温排水の有効利用など原子力発電所の資源を活用した新産業創出の可能性について検討することを目的としています。

9月13日に第1回の分科会をエネ研で開催する予定としていますので、関心のある企業等の皆様の参加をお待ちしております。

嶺南の企業への訪問活動を実施中



エネルギー研究開発拠点化計画全般を説明し、研究会や研修などへの参加を呼びかけています。写真は、日鉱敦賀リサイクル(株)で意見交換しているところ。この時は当財団旭理事長が率先して実施。

平成18年度FS研究の採択案件決まる！！

「ふくい未来技術創造ネットワーク推進事業」の一環として、将来の福井県の産業を支えるような有望な最先端技術についての可能性試験調査研究（FS研究）を公募しておりましたが、厳正な審査の結果、「原子力・エネルギー関連技術活用研究会」関連で、5件が採択となりましたのでお知らせします。なお、本事業は(財)ふくい産業支援センターと共同で実施しており、全体の採択件数は合計9件でした。

採択された提案件名

多孔質セラミックスの施工法に関する研究
電子線照射技術を用いる炭素繊維強化プラスチックの調製
バイオマスを有効利用したマテリアル化・エネルギー化技術の研究調査
放射線照射と生物化学的処理を組み合わせた環境に優しい繊維加工技術
ポリエステル繊維の難燃加工剤の分解処理方法に関する研究

(FS:フュージビリティ・ステージの略)

嶺南企業新産業創出の取り組み

嶺南地域新産業創出モデル事業補助金

平成18年度は、基礎枠4件、実用化枠4件で研究開発が行われています。平成19年度も募集しますので、応募の検討をお願いします。

建設重機のゴムキャタピラから鉄線を分離する開発試験の状況



クラッシャー稼働中



稼働後(分離できている)

シーズ発掘調査事業

募集中

募集要領は、ホームページをご覧ください。
概要

対象となる事業者	製造業または製造業への事業展開を目指す以下の企業 ・嶺南に事業所を有する中小企業、中小企業グループ、中小企業団体
対象となる事業	新技術・新製品の開発を行うためのシーズ発掘調査
補助率	補助対象経費の2/3
補助限度額	50万円/件

適用例 次のような調査ができます。

- ・ 知りたい技術の専門家を訪ねたり、招いて話を聞く（旅費や謝礼金を補助します）
- ・ 必要な図書・資料類を購入する。

具体的には担当者にお尋ねください（電話番号は裏面）

科学とエネルギーの体験広場 エネ研7んこもり7

エネ研施設公開イベント

科学とエネルギーの体験広場として今回で7回目です。
たくさんのご来場ありがとうございました。



バルーンアート



月僧先生・池田先生の科学実験ショー



オープニング
くす球割り



工藤館長の手作りおもちゃの体験教室



わくわく実験教室



上、左、下)
「ボトルフラワー」工作



敦賀工業高校作成のロボット



敦賀女性エネの会 紙芝居



ペーパークラフト工作



敦賀短期大学の和紙修復技術の実演



顕微鏡体験（ミジンコなど）



(財)若狭湾エネルギー研究センター

エネルギー研究開発拠点化推進組織

TEL 0770-24-2300(代表) TEL 0770-24-7270~74(直通) FAX 0770-24-7275 ホームページ <http://www.werc.or.jp/>